

平成23年度年間授業計画(第6学年社会)

月	学習内容(単元)	年間学習目標
4	1、日本の歴史 (1)縄文のむらから古墳のくにへ	<p>【社会的事象への関心・意欲・態度】 ○ わが国の歴史と政治および国際社会におけるわが国の役割に関心を持ち、意欲的に調べる活動を通して、わが国を愛する気持ちを育てるとともに、世界の人々と共存していこうとする自覚を養う。</p> <p>【社会的な思考・判断】 ○ わが国の歴史と政治および国際理解に関する様々な事柄を、自分と関わらせて考え、適切に判断することができる。</p> <p>【観察・資料活用の技能・表現】 ○ わが国の歴史と政治および国際理解に関する様々な事柄を調べたり、地図や年表などの資料を活用したりして学習を進め、その結果を自分なりの方法で表現することができる。</p> <p>【社会的事象についての知識・理解】 ○ 歴史上の人物の業績や、優れた文化遺産や時代の特色、日常生活への政治の役割や考え方、関係の深い国の生活や国際社会におけるわが国の役割について理解している。</p>
5	(2)天皇中心の国づくり	
6	(3)武士の世の中へ	
7	(4)今に伝わる室町文化	
9	(5)戦国の世から江戸の世へ	
10	(6)江戸の文化と新しい学問	
11	(7)明治の国づくりを進めた人々	
12	1、日本の歴史 (8)世界に歩み出した日本	
1	(9)長く続いた戦争と人々とくらし	
2	(10)新しい日本、平和な日本へ	
3	2、わたしたちの生活と政治 (1)わたしたちの願いを実現する政治 (2)わたしたちのくらしと日本国憲法	
3	3、世界の中の日本 (1)日本とつながりの深い国々 (2)世界の未来と日本の役割	
年間授業時数		105
授業の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ○ 課題解決にむけ自分なりに予想し、教科書やその他の資料をもとに自分の考えが持てるようにする。また、自分の考えと友達の考えを交流することにより課題を多面的に考える力を育てていく。 ○ 児童が学習課題の解決に向けて調べたことを授業の中心にすえて学習を進める。 	
評価について	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元ごとのテストのほか、歴史新聞やノートなどのまとめ方や、社会の出来事への関心の高さも評価する。 ○ 学習の理解度だけではなく、授業中の発言や提出物なども評価の対象とする。 	
学習方法 (家庭学習) など	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習課題に対して前時の学習と結びつけて「たぶん～だろう」と予想し、自分なりの方法で調べて、授業に備えるようにさせる。 ○ 新聞やテレビで学習に関係のある情報に数多く触れ、できる限り関心をもつことを大切にする。 	